



タンポポだよい

2017年 1月 341号

西脇市地域活動支援センター

ワークホーム タンポポ

〒677-0025 兵庫県西脇市大野 175

TEL&FAX 0795 (22) 8149

<http://www.eonet.ne.jp/~whtanpopo/index.html>

E-mail whtanpopo@zeus.eonet.ne.jp

年頭のあいさつ



NPO法人

西脇市手をつなぐ育成会理事長

ワークホームタンポポ所長

竹中 敏文

新年あけましておめでとうございます。

平素は、ワークホームタンポポの活動にご協力・ご支援をいたただいておりますことを感謝申し上げます。

障害者への対応がいよいよ大きく変わろうとしています。今までの経緯では、平成25年4月1日から、「障害者自立支援法」を「障害者総合支援法」となり、障害者の定義に難病等を追加し、平成26年4月1日から、重度訪問介護の対象者の拡大、ケアホームのグループホームへの一元化などが実施されるとされました。ここ2年間は試行期間という面がありました、法律にしたがい今年度よりいよいよ本格的な実施に向けて実行されそうです。

主な目的改正では、「障害者総合支援法」では、障害者制度改革推進本部等における検討を踏まえて、地域社会における共生の実現に向けてというところが大きなテーマになっている。するために、障害福祉サービスの充実等障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するため、新たな障害保健福祉施策（地域生活支援事業等）を講ずるものとするとされています。

具体的に言いますと、入所施設を退所し地域で支援を受けるという点です。現在でも、新設の入所施設の新築はされていません。前月のニュースで、老人の福祉施設でも29年度目標として全国で80万人の施設からの退所を目標としていると報道されました。1人当たりの入所者にかかる費用が、非常に高くなっているからです。（国からの補助金を減らす目的の為です）

ところが、入所施設を退所し地域で支援を受けようとしても地域で運営されている施設は、資金力のないNPO法人などが運営しているところばかりです。その結果、比較的軽度の障害者や扱いやすい障害者ばかりを入所させ、本当に大変な重度障害を持った人達が行く施設が少ないというのが現実です。障害のことがわからない人は「どこの施設でも入所させておけばいいのに」と思っている方がほとんどです。しかし、障害の程度が重いほど、人とのコミュニケーションが取れないとか、人へのこだわりがひどいのです。これは、本人のわがままなのではなく、これが「障害をもっている」ということなのです。

ワークホームタンポポの入所者は、すべて重度障害者ばかりです。補助金が少なく運営的には大変なのですが、重度の障害者でも入所できる施設を存続したいと思っています。親も年をとってきて大変ですが、今できる範囲で一生懸命やっていきたいと思っています。

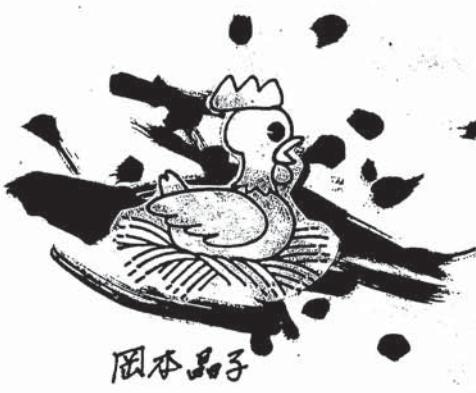
今後とも、皆様のご支援のもと、親達も協力して施設運営に努力するつもりですのでご協力の程よろしくお願いいたします。

皆さんのが安心して暮らしていけるような町作りに、皆様の温かいご支援とともに、私たちワークホームタンポポ一同、今後もがんばっていきたいと思っております。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



広田守康



岡本晶子

平成29年元旦



1月の予定

- 5日(木) 運営委員会
 6日(金) 初詣
 13日、20日(金) 音楽
 16日(月) 習字
 18日(水) お茶
 27日(金) お誕生会
 調理実習



大橋ラーメンさん、

ありがとうございました



12月7日(金)西脇大橋ラーメンさんにご招待していただきました。あつあつの美味しいラーメンをあつという間に平らげみんなで「ごちそうさまでした」を言いました。

今年もありがとうございました。

お礼

社会福祉協議会より「歳末助け合い」の寄付金をいただきました。ありがとうございました。



クリスマス会

12月2日(金)、日頃お世話になっているボランティアの皆さん、市長代理の福祉課長様、社会福祉協議会会长様と職員の方をお招きして今年もクリスマス会を行いました。

タンポポのみんなは「ジングルベル」「赤鼻のトナカイ」「もろびとこぞりて」を楽器を鳴らしながら合唱しました。

高橋さんと山口さんによるフルート&ピアノのジョイントコンサートではクリスマスソングメドレー、みんなも大好きなジブリメドレー、ユーミン、ジャズにアレンジした「かれ葉」、人気ボカラ曲の「千本桜」、「ハナミズキ」といろいろな曲を演奏してくださり、素敵な時間を過ごすことが出来ました。

ティータイムでは会話も弾み、次々とテーブルを移動してお話をされている利用者さんもいました。楽しい時間をありがとうございました。

